

新 装 な っ た 国 立 競 技 場

1958年第3回アジア大会のために神宮の森に建てられた国立競技場は、一昨年3月より本年のオリンピック東京大会の主競技場として増、改築が進められ、このたびその完成をみた。新たに24 000人分の席を増設してその収容人員は75 000人となり、4基の照明灯、中央部頂上にはアジア大会当時南側スタンドにあったものを改装、移しかえた聖火台が見られる。大理石の台座、丹波石の床、そして新造されたブロンズの手すりが柵にまわされている。ネオHアンツーカーを使用した走路のレンガ色とフィールドに敷きつめたヒメコウライシバの緑とのあざやかな対比は、世界各地から集まる観衆の目をみはらせることであろう。夜間照明施設は世界で一番明るいといわれる700 lx、電光掲示板は今までの2倍の高さ9 m、長さ33 mとなった。この他、自動散水装置、グラウンドの下を通る幅2.6m、高さ2.3mの選手専用地下道など他の競技場には見られない設備がある。増築前からある施設選手ホテル、図書館、美術館、博物館、練習走路、プール、更衣室、医事相談室に新しく食堂、救護室、変電室などを加えて国立競技場はオリンピックを迎えるにふさわしい世界的な競技場となった。

所在地；東京都新宿区霞ヶ丘10番地

発注者；建設省関東地方建設局

施工者；大成建設株式会社



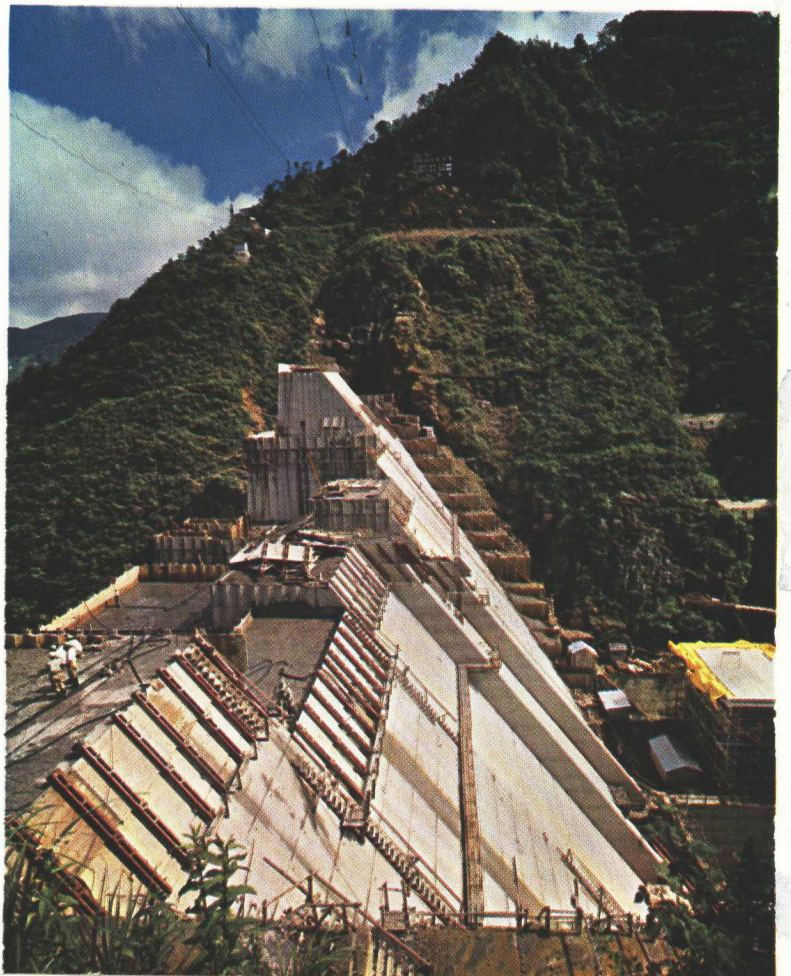


オモジ 建設すすむ面河ダム

大成建設株式会社 提供

面河は漱石の「坊ちゃん」で有名な松山道後温泉から東南へ約30km、四国随一の石槌山の麓に位置する一山村である。ここには溪谷美をもって四国の人々に親しまれている面河溪があり、当ダムはそこからほど遠からぬ山あい建設されている。このダムはかんがい用水を主目的とするもので、発電は2次利用となる。年々水不足に悩む道前、道後両平野（13 199 ha）にかんがい用水を送ろうとする「農林省道前道後平野農業水利事業」の主流をなす工事でその完成により、米穀換算年平均36 651石の増収が見込まれている。と同時に松山、松前臨海工業地帯に対する工業用水にも一役買うこととなる。台風、凍上など打撃を受けたが現在、工事は急ピッチで最後の仕上げ段階に入っており、この計画の完成により四国は大きく発展しようとしている。ダムは重力式直線型コンクリート造りで高さ73.5m、長さ159m、ダム体積193 000m³、総貯水量28 300 000m³である。

所在地；愛媛県上浮穴郡面河村大字柚野字友田
発注者；農林省中国四国農政局
施工者；大成建設株式会社

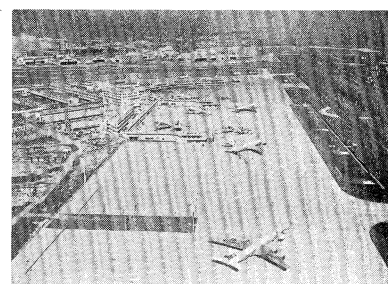


再 開 発 す す む 首 都 ・ 東 京

①



写真①②運輸省航空局飛行場課提供
写真③帝都高速交通管団提供



③

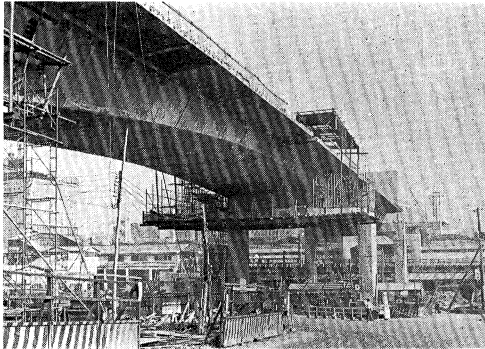
すでに供用開始している高速1号線京橋一芝浦間4.5kmから南北にのびる同線本町一鈴ヶ森間12.7kmと4号分岐線の江戸橋一呉服橋間0.6kmが昭和38年12月21日開通(料金は均一大型車200円,普通車100円),同16日,放射7号線(3240m)が,オリンピック道路第1号として全通するなど数々の話題の中に1963年は暮れた。ここに新年を迎えるにあたって「再開発すすむ首都・東京」と題してゆきずまった首都東京を再開発する姿を追ってみた。なお,登載した写真のうち⑥,⑦,⑧,⑨は昨年11月5日,陸上自衛隊東部方面総監部第3部のご厚意により,編集部が写したものである。関係各位に対し誌上より厚くお礼申し上げる。

②



↑4 ↓5

↓6



【写真説明】

①,③ 新装なった東京国際空港。昭和 32 年来拡張が続けられ、84 億 8000 万円の資金投入により、既存の主滑走路 2550 m が 3000 m となり、これと平行して長さ 3150 m、幅 60 m の新滑走路および高速誘導路などが設けられた。

② 地下鉄 2 号線（日比谷線）工事のうち、日比谷公園横の工事現場を空中よりみる。ここでは潜函工法がとられている。

④,⑤ 高速道路 3 号線工事のうち国電渋谷駅付近の工事

⑦



現場をみる。非常に交通密度の高い場所であるため、ディビダーク工法が採用され注目されている。

⑥ 高速道路1号線のうち築地付近を写す。中央Y字形の橋が三吉橋で、その手前右側が中央区役所である。

⑦ 赤坂見付付近を写す。手前が四谷方向へゆく道路で、写真の上方向が虎ノ門、新橋となる。また、右側へ走る道路は渋谷へぬける放射2号線である。

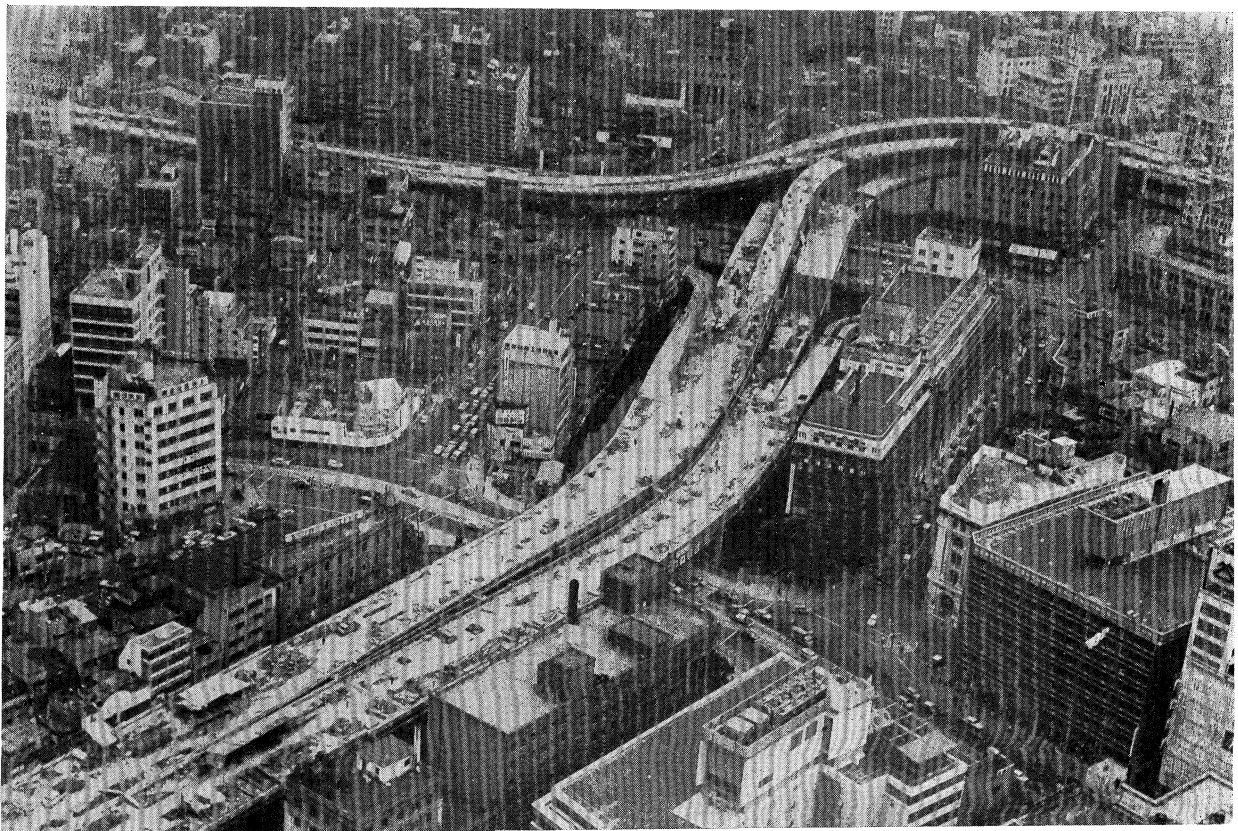
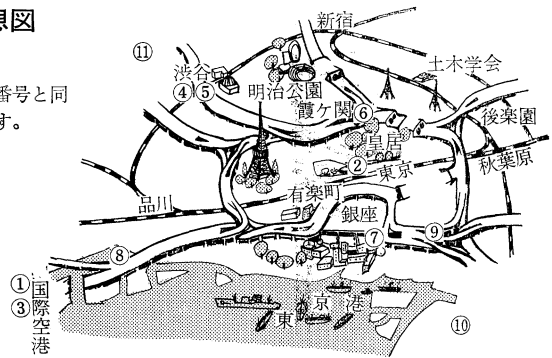
⑧ 品川区北品川、天王洲付近の高速道路1号線。右上に東京電力品川火力発電所がみえる。

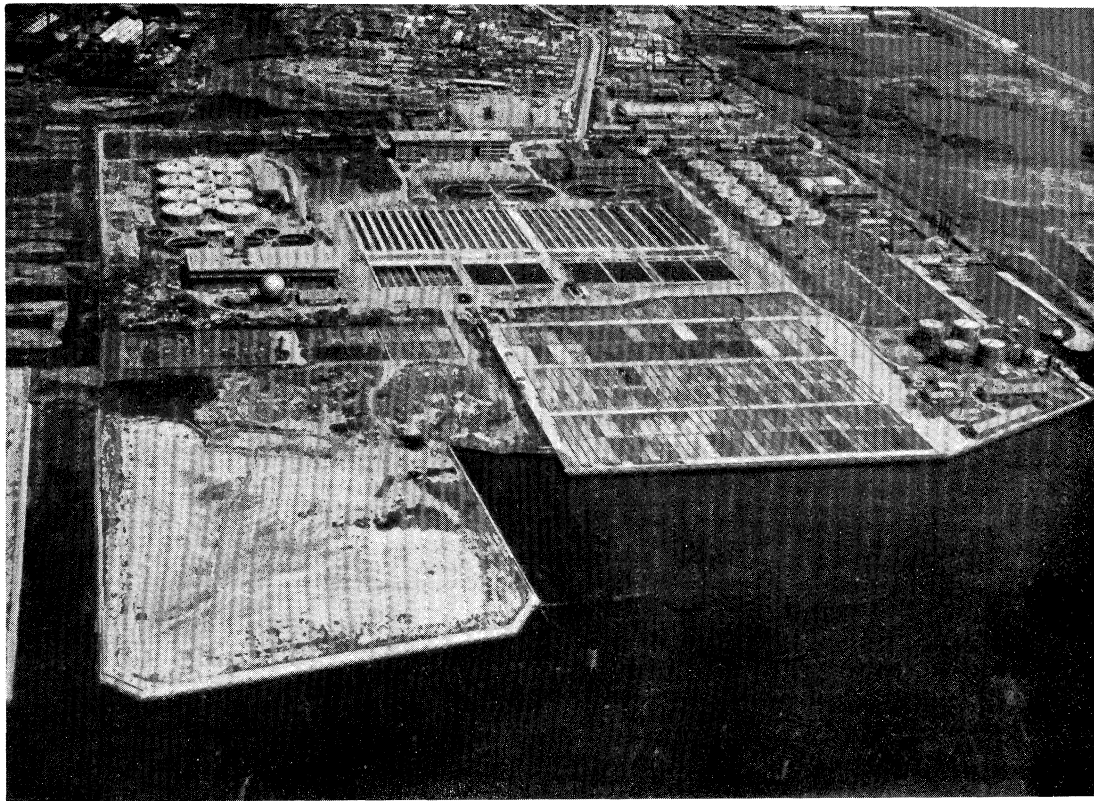
⑨ 江戸橋インターチェンジ。中央高速道路の下にかくれているのが日本橋である。



高速道路完成予想図

図中の番号が写真番号と同じでその場所を示す。





⑩ 建設中の東京都工業用水道南砂町浄水場。砂町下水処理場の処理水を源水とする，計画能力 188 000 m³/日 の浄水場である。

⑪ オリンピックに備える駒沢競技場。詳細は本誌 18 ページ参照。

⑩ 写真・建設省都市局下水道課 提供

⑪ 写真・東京都オリンピック施設建設事務所 提供



ご案内：カラー写真を実費で登載しておりますので，ご利用の向きは土木学会編集部（351-5138）までご連絡下さい。